

学生意見聴取の対象事業と主な意見

令和元年10月17日 開催場所:岐阜大学

No	事業名	意見・感想等
1	広報紙「水のこえ」	「水のこえ」を読んだことは一度もない。そもそもあったことも知らない。初めて知った。
		デザイン改訂前に比べ、読みやすくなっている。
		SNSでの動画、施設見学会など広報企画をやるべき。
		興味がわからない。必要性が無い。
		費用がかかりすぎ。
		読む人が少ないことを考慮すると、年2回の配布は不要。年1回で十分。ページ数も少なくても良い。
		配布方法の検討が必要。広報ぎふと一緒に配布するなど。
		認知度を上げる工夫が必要。
		広報紙を活かすには水道に関心を持ってもらう取組が必要。
		文字の大きさを大きくするなど、読んでもらうためにはデザインの工夫が必要。
		事業を継続する場合、意味のあるものとする必要があり、工夫が必要。
		記事の内容に重なりがある。
		効果の調査が必要。
		内容は面白い
		広報の力は低い。
		岐阜市独自の取組で良い。